

# WAKAYAMA

和歌山県文化情報誌 ワカピー

関西から

文化力  
POWER OF CULTURE

2010年  
11・12月号 Vol.

34

Wakayama Culture and Arts **POWER**

## 蘇神々が鎮座する りの聖地本宮

熊野古道悠久の歴史舞台

### CONTENTS

アーティストメッセージ…2

和歌山県文化表彰受賞者…3

イベントガイド…4・5

熊野古道悠久の歴史舞台 …6

大好き和歌山/けんぶん舞台裏へのご招待 …7

カルチャーインフォメーション…8

#### 【熊野本宮大社】

熊野三山の中でもとりわけ古式ゆかしい雰囲気漂わせる檜皮葺きの社殿（現在葺き替え中）。向かって左手が羊須美・速玉の両神、中央は主神の家津御子大神、右手は天照大神が祀られています。



バリトン歌手  
**晴 雅彦** はれ まさひこ さん

大阪音楽大学卒業。文化庁派遣芸術家在外研修員としてドイツ・ベルリンに留学。ドイツ・ケムニッツ市立劇場「魔笛」パバゲーノでヨーロッパ・デビュー後、同劇場「ヘンゼルとグレーテル」魔女、ドイツ・ラインスベルク音楽祭「ヴァルグー」ドルモン・ゾーン、スウェーデン・ヴァドステーナ音楽祭「ヴァルグー」ドルモン・ゾーン等で出演。ロシア・レニングラード国立歌劇場管弦楽団をはじめ、東京フィル、東京都響、大阪センチュリー、大阪フィル、大阪交響楽団、兵庫PAC、京都市響、京都フィル、関西フィル等と共演するなどコンサートでも活躍。大阪府芸術劇場奨励新人、大阪市・咲くやこの花賞、大阪文化祭賞奨励賞、兵庫県芸術奨励賞を受賞。全日本学生音楽コンクール審査員。大阪音楽大学准教授。

## 沢山の方々と一緒に作り上げる共同作業がオペラの魅力

1月8日(土)に和歌山県民文化会館で開催される「青島広志のおしゃべりクラシックPart 5」に出演される、バリトン歌手の晴雅彦さんにコンサートにかける意気込みをお伺いしました。

**Q** オペラ歌手を目指したきっかけは何ですか？

**A** 私が一歳半の時にはもう歌を歌っていたらしく、ピンクとキラーズの「恋の季節」を帽子をかぶり振り付きで歌うのが大好きだったらしいです。そのままずっと歌好きだった私は自分の希望で地元の少年少女合唱団に入り、中学卒業の頃には憧れの大阪音楽大学に進学することを決めていました。大学生の時にプロのオペラ公演に合唱として数多く出演させて頂き、また学生による大学内のオペラ公演では「魔笛」のパバゲーノ役(後にドイツ・デビューした役です)を演じ、歌って演じる総合芸術であるオペラの世界に魅せられ、大学を卒業した翌年にオペラ「蝶々夫人」にゴロー役でオペラ・デビューし、今までずっと続けてきています。多分もともと歌ったり演じたり踊ったりするエンターテインメント的なことが好きだったこともありますし、音楽と言葉と演技によってドラマをつくるオペラの凄さに感動し、やる度毎にオペラの素晴らしさの発見があり、また沢山の方々と一緒に作り上げる共同作業によるオペラの魅力から離れられなくなっています。きっと天職な

んだろうと思っています。

**Q** デビューしてから、どれくらいになりますか。また、歌手としての道のりはどのようなものでしたか？

**A** オペラ・デビューしてから今年で21年目になります。オペラ・デビューしてから5年ほどは関西の舞台が中心でしたが、その後ドイツやスウェーデンの劇場に出演して、今は東京・新国立劇場をはじめ全国各地の劇場で歌わせて頂いています。ずっと常に勉強、勉強、勉強の日々でしたし、今も勉強漬けの毎日です。しんどいことも多いですがやめようとは思いません。やっぱり好きなのでしょうね。

**Q** 青島広志(指揮者)さんとはこれまで同じ舞台で一緒に共演されたことがあるのですか？

**A** 青島先生とは初めて共演させて頂きます。たいへん光栄に思っております。

**Q** 最近興味をもたれていることは何ですか？

**A** やはりいつも次の公演の歌や演技の

ことを考えてしまいますが、美味しいものには目がない。マッサージを受けたりしてのんびりリラックスして過ごすのが大好きです。今は健康に一番気を遣っています。体が資本の仕事ですし、年齢的にも気をつけなくてはなりませんからね。ダイエットも試み始めています。

**Q** 最後に、これからの活動の抱負をお願いします。

**A** お客様に楽しんでいただけるように、もっといい歌が歌えて、もっといい演技が出来るようになるよう頑張っていきたいと思えます。またオペラに興味のなかった方々にもオペラの魅力をお伝えしていきたいですし、今年から母校の大阪音楽大学で教員をしておりますので後進の育成にも力を注いでいきたいと思えます。

2011  
1/土  
8

## 青島広志のおしゃべりクラシック Part5

■開演/午後3時00分  
■場所/和歌山県民文化会館大ホール  
■入場料/(全席指定)一般2,500円、  
学生500円(小学生から高校生)

【指揮・お話】 青島広志  
【バリトン】 晴 雅彦  
【演奏】 大阪交響楽団  
【演奏曲目】 青島広志：オーケストラの休日  
ストラビンスキー：「火の鳥」より「終曲」  
モーツァルト：歌劇「魔笛」より「おいらは鳥刺し」  
ヘンデル：オンブラ・マイ・フ ほか





和歌山県文化表彰とは、和歌山県の文化向上・発展に顕著な功績のある人たちに贈られる賞です。



### 平成21年度 和歌山県文化奨励賞



フラメンコ舞踊家

#### 森久美子(もり くみこ)さん

昭和30年、和歌山市出身。平成元年、2人の娘と共にスペインに渡り、多数のフラメンコアーティストに師事。帰国後、舞踊家としての活動を始め、大御所アンヘリータ・バルガスから「マリア・エストレージャ」の名を授かる。後進の指導にあたりながらも、自らの舞踊団でNY公演やイタリア公演を成功させる。国内も巡り、フラメンコの普及に情熱を注ぐ。



フラメンコとはスペイン・アンダルシア地方のジプシーを起源とする音楽舞踊。踊りは手を打ち、足を踏み鳴らしながら情熱的に感情を表現します。今回の受賞者はフラメンコ舞踊家の森久美子さん。和歌山にフラメンコを普及させた先駆者であり、現在でも舞踊団を率いて自ら舞台に立ち、脚本・演出家としても活躍。「人生の喜びや悲しみなど魂を振るわせるフラメンコの本質を根底として、日本人

らしい“和”の心を伝えていきたい」と、独自の世界を創り上げています。平成11年に発表した熊野三山をイメージする「もののけ」にはじまり、フラメンコと尺八のコラボレーション。さらに歌舞伎の演目で知られる和歌山の“道成寺物”も手掛け、ドラマティコフラメンコとして炎の道成寺・清姫伝説を舞台化し、芸術文化の世界においても大きな反響を呼んでいます。

運動会の踊りだけは、自分も踊りたくて…。その頃から血が騒いでいたのでしょうね。結局、子どもを産み、子育て真っただ中の25歳から本格的に活動し、スペイン留学までしてしまいました」と。留学のきっかけは、本物を肌で感じるため。当時はフラメンコ自体の情報を集めることも難しく、大阪にも師事できる人が少なかったと言います。

そもそも森さんとフラメンコとの出



現在、舞踊家として森久美子フラメンコ舞踊団を率いながら、和歌山フラメンコ協会会長としても和歌山のフラメンコの普及に力を尽くしています

会いは22歳の時。フラメンコギターのレコードジャケットになっているジプシー姿の女性の、その黒い瞳に引き込まれ、手に取ったのが始まり。「子どもの頃はあまり体が丈夫ではなく、体育も見学するぐらい。でも

「発祥のグラナダで経験したフラメンコは、それまでのイメージを覆すものでした。洞窟に小さな舞台があり、生活のために踊る迫真の演技。泣いたり笑ったり…人間味あふれる豊かな感情に懐かしさを覚え、力強いフラメンコのエネルギーを伝えていきたいと思いました」。毎年、スペインからアーティストを和歌山に招聘するのも、本場のフラメンコを伝えるため。森さん自身、原点に立ち返りながら、心を動かすフラメンコと和の融合のエンターテインメントを追い求めています。

12/木  
9

## 劇団四季ミュージカル コーラスライン

- 開演/午後6時30分
- 場所/和歌山県民文化会館大ホール
- 入場料/ S席8,000円  
A席6,000円、  
B席4,000円(全席指定)
- 主催・お問い合わせ/(財)和歌山県文化振興財団  
073-436-1331

【演出】浅利慶太/マイケル・ベネット  
舞台を夢見るバックダンサーたちの実話を基に生まれたのが『コーラスライン』です。赤裸々に語られるダンサー達の人生ドラマは、圧倒的な共感呼び、劇団四季による日本での初演は1979年。以来、劇団四季と共に成長し続ける普及の名作が11年ぶりに和歌山で公演します。



和歌山県民文化会館は昭和45年(1970年)11月2日に開館して本年度で40周年を迎えます。  
この間、多くの皆様方にご利用いただき誠にありがとうございます。

11/水  
10

和歌山県民文化会館開館 40 周年記念事業・宝くじ文化公演

## ブロードウェイ・ミュージカル・カンパニー

豪華ラインナップで綴る、20世紀ブロードウェイ・ミュージカルシーン!あの名シーン、あの名曲をお贈りします。ミュージカルのファンだけでなく、ジャズの愛好家からライブ・エンターテインメントのファンまで幅広い層にアピールする最高のエンターテインメント・ステージを創りだします。

● 予定プログラム/サウンド・オブ・ミュージック、雨に唄えば、マイ・フェア・レディ、ミス・サイゴン、オリヴァー、シカゴ、ドリーム・ガールズほか

- 開演/午後6時30分
- 場所/和歌山県民文化会館大ホール
- 入場料/一般2,500円、高校生以下1,500円(全席指定)  
※宝くじの助成により、特別料金となっています。
- 主催/和歌山県、(財)和歌山県文化振興財団、(財)自治総合センター



11/土  
13

和歌山県民文化会館開館 40 周年記念事業

## スタニスラフ・ブーニンピアノリサイタル

- 開演/午後6時30分
- 場所/和歌山県民文化会館大ホール
- 入場料/3,000円(全席指定、残席わずか)
- 主催/和歌山県、(財)和歌山県文化振興財団  
助成/(財)地域創造

■ プログラム(予定)

ショパン: ピアノソナタ 第2番変ロ短調 作品35  
ピアノソナタ 第3番ロ短調 作品58 ほか

ショパン国際ピアノコンクールが去る10月3日から23日までポーランドの首都ワルシャワで開かれた。5年に一度の開催でスタニスラフ・ブーニンは1985年にわずか19歳で優勝し、その模様がテレビの特集番組で放送され、「ブーニン現象」といわれる社会現象を巻き起こす。以来、日本では最も人気のあるピアニストの一人です。なお、この公演は(財)地域創造からの助成を受けて開催します。

11/日  
21

けんぶんミニコンサート

## 万葉館ミニコンサート

このコンサートは一般公募により選ばれた方が出演します

- 開催/午後3時30分
- 場所/万葉館(片男波公園内)和歌山市和歌浦南3丁目
- 入場料/ 無料(関西元気文化の日のため入館無料)
- お問い合わせ/(財)和歌山県文化振興財団  
TEL073-436-1331

■ 出演・演奏曲/

● せせらぎ三弦会(三味線&尺八)

宮原正博、竹内美佐子、大江三衣子、梅本三千恵、石井美香、山本純代、井畑由紀子  
プログラム/證城寺の狸ばやし、武田節、祇園小唄、酒は泪かため息か、きよしのズンドコ節

● Grass Harp(グラス・ハーブ) ボイス・アンサンブル

マイ・akko・よっこ・KAYO&青柳達明(コントラバス)&rieko(電子ピアノ)  
プログラム/Seasons of Love、君をのせて、We are the world、Jupiter ほか

12/日  
12

～和歌山県新人演奏会出身者による～

## 第5回音の杜コンサート

このコンサートは、和歌山県新人演奏会出演後も演奏活動を継続され、活躍中の方々によるものです

- 開演/午後2時
- 場所/和歌山県民文化会館小ホール
- 入場料/一般1,000円、高校生以下500円  
(全席自由)

- 第1部 小泉乃林子 ブラームス/ヘンデルの主題による変奏曲とフーガ op.24 他  
田中黎山 山本邦山/甲乙(かんおつ) 他
- 第2部 宮本奈実 B.マルティヌー/ソナチネ 他  
坂口裕香 山田耕柞作曲/北原白秋作詞 /かやの木山の・からたちの花 他  
南なほき ベートーヴェン/ピアノ・ソナタ 第31番 op.110



ピアノ:小泉乃林子(湯浅町出身)



尺八:田中黎山(和歌山市出身)



クラリネット:宮本奈実(橋本市出身)



声楽:坂口裕香(田辺市出身)



ピアノ:南なほき(御坊市出身)

12/水  
15

耽美でエレガントな JAZZ

## 木住野佳子 meets 鈴木重子デュオコンサート (ジャズピアノ & ジャズボーカル)

- 開演/午後6時30分
- 場所/和歌山県民文化会館小ホール
- 入場料/一般3,000円、高校生以下1,500円(全席指定)
- 予定プログラム

My Favorite Thing、この道～蘇州夜曲、Somethingほか  
優美で端正なジャズ・ピアノの木住野佳子と優しく暖かな声の鈴木重子の  
ジャズ・デュオコンサートはきっと皆さんの心を癒してくれるでしょう。



木住野佳子(ジャズピアノ)



鈴木重子(ジャズボーカル)

1/16

京都フィルハーモニー室内合奏団

## 京フィルとあそぼう～はじめてのクラシックコンサート

- 開演/午後2時
- 場所/和歌山県民文化会館小ホール
- 入場料/一律1,000円(全席指定)  
2歳以下は無料。但しお膝の上

たまにはコンサートに行きたいけど、赤ん坊がいるので行けないという皆さんへ。幼稚園、小学生の子どもを連れて聴けるコンサートとして、楽しい音楽を親子で楽しめます。

## チケット販売

けんぶん友の会優先電話予約 11月 8日 (月) 午前10時から  
一般先行電話予約 11月12日 (金) 午前10時から  
一般(プレイガイド)販売 11月20日 (土) から

1/22

劇団 RAKUYU 第8回公演 紀州歴史ドラマ第二弾

## ～悲劇の皇子～ アリマ

和歌山公演

作・栗原省 演出・松本こうじ

- 開演/午後6時30分
- 場所/和歌山県民文化会館小ホール
- 入場料/大人2,000円、小中高生1,000円  
(当日大人2,500円、小中高生1,200円)

悲劇の皇子アリマは海南藤代で殺されたと日本書紀には書かれているが、実はあこがれの唐に渡って、海の向こうの都で恋人とチブサ姫と幸せに暮らしていた。これは、劇団RAKUYUの皆さんによる古代史ファンタジー第二弾です。

## 劇団RAKUYUプロフィール

平成10年9月劇団発足。以来、主に日高、御坊方面で活動を続け年1～2回の公演活動を行っている。平成19年3月には県、(財)和歌山県文化振興財団主催により県民文化会館大ホールに於いてミュージカルファンタジー「道成寺」公演を行い大成功を収める



## 御坊公演

- 場所/御坊市民文化会館大ホール

11/13(土)

■開演/午後6時30分

11/14(日)

■開演/午後2時

- 入場料/大人2,000円、小中高生1,000円  
(当日大人2,500円、中高生1,200円)

■主催/劇団RAKUYU

劇団RAKUYU代表松本 090-9993-8719

1/29

## けんぶんミュージックフェスティバル

- 開演/午後3時00分
- 場所/和歌山県民文化会館小ホール
- 入場料/一般1,000円
- 出演者/事前のオーディションに合格した方(8組予定)

様々なジャンルで活躍するアマチュアミュージシャンに発表の機会を提供するものです。審査員と来場者の投票により、ベストアーティストが選ばれます。



2/13

## 第5回和歌山県民俗芸能祭

- 開演/午後1時
- 場所/和歌山県民文化会館大ホール
- 入場料/無料(要整理券) 整理券配布開始予定日/12月中旬  
(詳細についてはお問い合わせください)

県内各地で受け継がれてきたお祭りなどの民俗芸能をそれぞれの公開場所から舞台上へと場所を移し、一同に会した民俗芸能祭として広く県民の皆様方に鑑賞していただくことを目的に取り組むものです。

## ■出演団体/

- 【有田川町】寿式三番叟/二川歌舞伎芝居保存会
- 【海南市】つつん踊り/つつん踊り保存会
- 【新宮市】三輪崎の鯨踊り/三輪崎郷土芸能保存会
- 【田辺市】田辺祭/田辺祭保存会
- 【紀美野町】真国御田春鞆規式/りら創造芸術高等専修学校  
(真国芸術の里プロジェクト)
- 【由良町】横浜の獅子舞/横浜の獅子舞保存会

3/5

## スターダスト・レビュー ライブツアー 2011

- 開演/午後6時
- 場所/和歌山県民文化会館大ホール
- 入場料/6,500円(全席指定)

## チケットのお求めは

けんぶん友の会優先電話予約 11月22日(月)午前10時から  
一般(プレイガイド)販売 12月11日(土)から



81年のデビュー以来、日本全国で根強い人気を誇るロックバンド。「愛の歌」、「夢伝説」、「今夜だけきつと」、等の数々のラブソングのヒット曲を持つことから、バラードのスタレピと評される事も多いヴォーカルグループ。



大斎原／高さ33.9mの大鳥居が堂々と佇む、熊野本宮大社の旧社地。桜と紅葉の名所としても親しまれています

熊野三山の一つに数えられる「熊野本宮大社」は、全国に3000社以上ある熊野神社の総本宮。三山の中でもとりわけ、古式ゆかしい檜皮葺きの社殿が特徴で、中央の第三殿には主神の家津御子大神が祀られています。古くは熊野川・音無川・岩田川の合流点になる川の中州、現在の大斎原に位置。明治22年に大きな水害に遭い、流出を免れた社殿がそっくりそのまま、今の地に移築されたのです。

大社を目前にする熊野古道は、熊野詣最後の難所ともいわれ、急

な峠が続きます。かつては後鳥羽上皇や藤原定家、和泉式部も歩きたいにしへの道。「はるばるとさかしき峰をわけ過ぎて音無川を今日みつるかな」と、後鳥羽上皇も苦難の末、音無川に出会った感動を歌に詠んでいます。そもそも江戸時代までは、冷たい川の水で体と心を清めてから神域に入っているとされています。音無川は本宮に臨む最後の垢離場。初代紀州藩主・徳川頼宣でさえ、わざわざ造った橋を渡らずにわざと川の中を歩いて、身を清めたと伝えられています。

# 熊野古道悠久の歴史舞台 神々が鎮座する 蘇りの聖地本宮

〔熊野本宮大社〕

熊野古道にまつわる文化に触れ、語り継ぐべき歴史をシリーズで紹介します。

場所／田辺市本宮町本宮1110  
アクセス／JR新宮駅からバスで約1時間半、本宮大社前下車



熊野本宮大社／平成24年秋の完成を目指し、40年ぶりに社殿の屋根が葺き替えられます



後鳥羽上皇の歌碑／生涯に28回も熊野御幸をした後鳥羽上皇の歌碑が大社入口に佇みます



和歌山県世界遺産センター／大社から歩いて約5分。熊野の魅力の世界に発信する拠点施設

## 生活に広がる国際交流の輪 和歌山県国際交流センター

財団法人和歌山県国際交流協会

### 創立20周年記念式典&第5回国際交流まつり開催!

和歌山県国際交流センターを運営している財団法人和歌山県国際交流協会は、11月15日で創立20周年を迎えます。これまでお世話になった県民の皆さまへ感謝の気持ちを込めて、記念式典と国際交流まつりを開催します。

#### ■20日(土)

大ホール 協会創立20周年記念式典

絵日記・作文コンテスト作品の表彰や国際交流活動団体等への感謝状贈呈後、「世界とつながる 人とつながる」というテーマで、当協会理事長が地域の国際化について語ります。

展示ホール 国際交流まつり

さまざまな国のブースが並び、独自の文化に触れる貴重な体験ができるほか、NPO団体がダンスや歌などを披露します。

#### ■21日(日)

国際交流まつり

●大ホール／午前中は、NHK教育テレビでもおなじみの大西泰斗さんが「世界とつながることとは」をテーマに講演。午後は、海外で医療救援活動を続けるNPO法人地球のステージ代表理事の桑山紀彦さんが、歌と映像で紛争地域に暮らす子どもたちの暮らしや現地の様子を伝えます。

●展示ホール／20日と同様にブースが並び、プロの演奏家の方々による音楽などが披露されます。このほか、民族衣装の試着ができるコーナーや、アジアを中心とした国々の屋台も出店します。事前申し込みが必要なものもありますので詳しくは、国際交流センターまで。

■日時：平成22年11月20日(土) 12:00～16:00  
平成22年11月21日(日) 10:00～16:00

■場所：県民交流プラザ和歌山ビッグ愛 1F  
大ホール、展示ホール



大西泰斗さん



桑山紀彦さん

〒640-8319 和歌山市手平2-1-2  
県民交流プラザ和歌山ビッグ愛8F  
和歌山県国際交流センター  
TEL:073-435-5240

開館時間／午前10時～午後6時30分  
休館日／水曜日・祝日(日曜日が祝日の場合は日曜日を開館し、翌日の月曜日を休館)、年末年始  
<http://www.wak-kokusai.jp/>

# 大好き 和歌山

「この土地が育んだ“絆”をたくり寄せ、新たな“結”を創り出そうという取り組み」と山本会長。特別公演への意気込みも十分!



## 海を越えて響き合う和太鼓の震動 故郷への思いをオリジナルに乗せて

天音(てんのん)太鼓保存会

地元の音と心意気を和太鼓に一。現在、御坊市と日高郡内の人たちで構成された「天音太鼓保存会」。メンバーは小学生から中学・高校、社会人まで、世代も職業もみんなバラバラ。ランドセルを背負った子どもと、普段はスーツ姿の大人が和太鼓を通じて一つになり、一緒になって舞台を創り上げます。「創立28年、もともと5人の太鼓好きが、地域に根差した曲をやりたいと集まったのが始まり。今では60人を超える大所帯で、家族のようなものです(笑)」。そう話すのは同会の会長でありながらも、ちょっと奔放で、でも見守る視線は温かいお父さんのような役割を果たす山本隆史さん。学校の先生という職業柄もあり、10代、20代が多い現場の空気をしっかりと取りまとめ、雰囲気

気を和ませています。

「天音太鼓の名前は、地元の天音山道成寺からいただいています」。日高地方で有名なのが、全国的に知られている安珍清姫の道成寺物や、髪長姫の宮子姫伝説。曲は日高の歴史をつづる物語などを題材にして、オリジナルを制作。大中小、さまざまな和太鼓の振動音が空気を振るわせ、迫力の太鼓となって心と体にぶつかってきます。2m近い大太鼓も登場。道成寺物では大蛇となって荒れ狂う清姫を、面と太鼓を打つ動きで表現。演舞のような要素も絡ませています。「練習は週に1回、低学年の部からスタートして大人の部まで。年に3回の自主公演のほか、今回は11月の特別公演も控えているので力が入ります」。ロンドンやNY、ト

ロントなど海外公演の経験もあるメンバーたち。特別公演では海を越えて響き合う和太鼓の音色を披露。同会出身のイギリス人が活躍する「Taiko Meantime」や「Yakudo躍童」ら海外チームも参戦して盛り上がります。

天音太鼓保存会主催

鼓響祭 結

～絆は海をこえて～

会場／御坊市民会館大ホール

●開催／11月19日(金)、21日(日)

●時間／19日午後7時開演、21日午後2時開演

●料金／2日間通し券大人3,000円、  
学生・子ども1,500円。

各公演前売り券大人2,000円、  
学生・子ども1,000円

※全自由席／当日はいずれも500円アップ

●販売／御坊市民会館、他にて好評発売中

●問い合わせ／天音太鼓保存会(寺田)

TEL0738-22-8307

## けんぶんの舞台裏へのご招待/vol.18 コンサート鑑賞マナーその2

当財団では主催事業時には、お客様にアンケートを行っています。鑑賞マナーに関する注意を呼びかけてほしいという声が寄せられています。

舞台の催し物は、出演者だけで創るものではありません。出演者にご来場いただきましたお客様が一体となって創りあげ楽しむものです。その「ひととき」を皆様で楽しんでいただくために特に知っていただきたい簡単なマナーをご紹介します。



### ■音を立てるのは、ご遠慮ください。

演奏中のおしゃべりは、ご遠慮ください。演奏中は言うまでもなく、曲と曲の間でもお話しはご遠慮ください。手荷物(レジ袋等)も意外と大きな音で周りに聞こえます。

### ■携帯電話の電源はOFF

着信音はもちろん、マナーモードのバイブレーション音もNG。客席内では、携帯電話の電源はお切りください。

### ■未就学児の入場はお断りしています。

公演によって異なりますが、未就学児の入場はお断りしています。当財団では、公演により一時保育(有料)を行っていますのでご利用ください。但し、お子様を対象としたご入場いただける催し物もございます。

# カルチャーインフォメーション

## 万葉館

☎073(446)5553

### 「万葉ちぎり絵作品展」

■開催中～1月23日(日)

ちぎり絵で表現した“きのくに和歌山”の風景や、万葉集に詠まれた花々等の作品を45点展示します。

\*ちぎり絵教室 11月28日(日)13:30～15:30

材料費：1600円(要事前申込 先着20名)

### 第24回万葉講座

■11月21日(日) 13:30～15:00 \*講座修了後ミニコンサート有り

●演題：「国歌と叙景～万葉の歌にはなぜ叙景が多いのか～」

●講師：菊川恵三(和歌山大学 教育学部教授)

●受講料：200円(先着80名)

\*当日は「関西文化の日」により入館料は無料

和歌山市和歌浦南3丁目1700 ☎JR和歌山駅または南海和歌山市駅からバス「不老橋」下車徒歩約10分 ☎午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで) ☎無\*但し年末年始12/29～1/3及び設備機器等の点検日を除く ☎一般200円、大・高校生100円、小・中学生無料、\*高齢者(65歳以上)・障害者の方は無料 20名以上の団体割引あり ☎

## 和歌山県立紀伊風土記の丘

☎073(471)6123

### 特別展「いのりのかたち～祈願の民具と民間信仰～」

■開催中～12月5日(日)

和歌山県内には絵馬などをはじめ、人々が信仰してきたモノが多く残されています。本展では、県内で信仰されるモノの多様性とその特色を様々な祈りの民具から広く紹介します。

### スポット展「ウサギのおもちゃ絵と郷土玩具」

■12月18日(土)～1月10日(祝・月)



川崎巨泉『郷土の光』(松島コレクション)に描かれたウサギのおもちゃ絵を展示します。

今戸人形 羽織ウサギ

和歌山市岩橋1411 ☎JR 和歌山駅東口から和歌山バス「紀伊風土記の丘」行き終点下車徒歩約5分 ☎午前9時～午後4時30分(入館は午後4時まで) ☎月曜(祝日の場合は火曜) ☎一般190円、大学生90円、高校生以下、65歳以上、障害者手帳をお持ちの方、県内在住の留学生・就学生は無料(証明書提示)\*特別展開催時12/5(日)まで：一般350円、大学生210円 ☎

## 和歌山県立自然博物館

☎073(483)1777

### サンタが大水槽にやってくる!

### 大水槽「黒潮の海」潜水清掃作業公開

■12月5日(日)、12日(日)、19日(日) いずれも11:00～12:00・14:00～15:00



ホシエイやハリセンボンなど約30種300匹の魚が泳ぐ大水槽(アクリルガラス面：縦3m×横15m)をサンタクロースに扮した職員が潜水し大掃除! サンタと魚の大きさを見比べることでその大きさが実感できます。また、サンタと一緒に写真撮影したり、じゃんけんゲームをしたりできます。

和歌山県和歌山市船尾370-1 ☎JRきのくに線海南駅からバス「琴の浦」下車すぐ ☎午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで) ☎月曜(祝日の場合は次の平日) ☎一般460円 \*高校生以下・高齢者(65歳以上)・障害者の方は無料 ☎

## 和歌山県立博物館

☎073(436)8670

### 企画展「文化財」の基礎知識

### ～緊急アピール・文化財の盗難多発中!～

■11月13日(土)～1月10日(祝・月)

「文化財」っていったい何? なぜ守るの? とお思いの方、多いのではないのでしょうか。様々な種類に分かれていて難しい印象がある文化財について、わかりやすく解説します。あわせて、現在和歌山県内で頻発している文化財盗難についてとりあげ、みなさんの身近に残る多くの文化財を、未来へ引き継いでいくために今なにをすべきか、緊急のアピールを行います。



和歌山市吹上1-4-14 ☎JR和歌山駅または南海和歌山市駅からバス「県庁前」下車徒歩約2分 ☎午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで) ☎月曜(祝日・振替休日の場合は次の平日) ☎企画展/一般280円(団体220円) 大学生170円(団体140円) \*高校生以下・高齢者(65歳以上)・障害者の方・外国人留学生(外国人就学生を含む)は無料 20名以上の団体割引あり ☎

## 和歌山県立近代美術館

☎073(436)8690

### 「保田春彦展 近作デッサンを中心に」

■開催中～1月30日(日)

現代日本を代表する彫刻家のひとりで、近年創作の原点に立ち返りクロッキーを再開、東京・パリで1000点を超えるデッサンを制作しました。本展覧会ではそのデッサンに加え、1950年代からのデッサンと彫刻を紹介します。



保田春彦(デッサン)  
2008(平成20)コンテ・ペン・紙

和歌山市吹上1-4-14 ☎JR和歌山駅または南海和歌山市駅からバス「県庁前」下車徒歩約2分 ☎午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで) ☎月曜(祝日の場合はその翌日) ☎一般340円(団体270円)、大学生230円(団体180円)、高齢者(65歳以上)、障害者の方、県内留学・就学生は無料(20名以上の団体割引有り) \*企画展は別料金 ☎

2011  
2/金祝  
11

## MAI KURAKI LIVE TOUR “FUTURE KISS” 倉木麻衣



デビュー10周年を経て化粧品のイメージキャラクターとしても活躍する等、活動の幅を広げている倉木麻衣のコンサート開催決定。

### 友の会優先電話予約

11月19日(金)～21日(日) 3日間  
初日は、午前10時から受付します。

### 一般(プレイガイド)販売

11月28日(日)から

■開演/午後6時

■場所/和歌山県民文化会館大ホール

■入場料/6,500円(全席指定) \*6歳未満入場不可、6歳以上チケット必要

■主催/お問い合わせ/(財)和歌山県文化振興財団

073-436-1331

WAKA-P

和歌山県文化情報誌 ワカピー Wakayama Culture and Arts POWER

【発行】和歌山県

【発行日】平成22年11月 【編集・問い合わせ】(財)和歌山県文化振興財団(ワカフ) 〒640-8269 和歌山県民文化会館内

☎073(436)1331 FAX.073(436)1335

【ホームページアドレス】http://www.wacaf.or.jp